

(別紙)

【背景・目的】

奄美大島は2020年以降、インバウンドを含む来訪者が増加傾向^(※1)にあり、豊かな自然に恵まれた離島として存在感を高めています。地域住民の暮らしと観光事業が共存する地域として発展する中で、移動や決済における利便性が地域全体の印象や満足度を左右する重要な要素となっています。

奄美群島観光物産協会が実施したアンケートにおいても、観光全体に対する満足度は高水準を維持している一方で、公共交通機関の利便性についてはさらなる工夫が期待されていることが確認されています。^(※2) また、離島という地域特性から金融機関の店舗やATMの設置数には限りがあり、現金に依存しない決済手段のニーズも高まっています。

こうした背景を踏まえ、自治体・交通事業者・地域金融機関・カード会社が連携し、インバウンド対応を含めた観光事業と地域住民の暮らしの双方を支えるキャッシュレス化を推進することとなりました。

(※1)観光統計_令和6年奄美群島入込・入域客数(鹿児島県)

(※2)奄美群島の観光の現状と課題(奄美群島広域事務組合)

【取り組みの概要】

クレジットカード等のタッチ決済による乗車サービス

■対象エリア

しまバス 路線バス全車両(順次設置)

サービスサイト:株式会社しまバス

<https://shimabus.co.jp/>

■対応ブランド

Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

なお、JCB、American Express、Diners Club、Discoverの各ブランドについては、株式会社ジェーシービー様との契約によりお取り扱いいたします。

■乗車方法（イメージ）

乗車時	降車時	決済端末機イメージ
乗車口付近に設置している専用端末に、お手持ちのタッチ決済対応のクレジットカード等をかざす	降車口付近に設置している専用端末に、乗車時にかざしたクレジットカード等を再度かざす	
		

【共同事業者の役割】

株式会社しまバス	路線バスにおけるクレジットカード等のタッチ決済を活用した乗降サービスの提供、路線バスの運行、車内およびバス停での認知向上活動
奄美信用組合	支店窓口におけるプリペイドカードの利用案内および発行誘導、地域住民へのキャッシュレス利用促進
奄美市	市広報媒体を活用した市民への周知・認知向上活動、交通政策等の検討
三井住友カード株式会社	stera transit サービスの提供、タッチ決済データの分析・レポート、広報・PR、Visa、Mastercard、銀聯のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション、「かぞくのおさいふ」発行
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済導入支援 JCB、American Express、Diners Club、Discover のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社小田原機器	キャッシュレス端末提供・開発
QUADRAC 株式会社	公共交通機関向け決済・認証クラウドシステムの提供および開発
株式会社琉球銀行	プロジェクト統括

(参考) タッチ決済乗降履歴確認方法について

交通事業者向け決済及び認証のプラットフォームを提供する QUADRAC の Q-move サイト(<https://q-move.info/>)にアクセスいただき、「マイページ」の会員登録手続きの後ご覧いただけます。

The image displays three sequential screenshots of the Q-move website interface. The first screenshot shows the 'Q-move マイページ' (Q-move My Page) login screen with fields for '会員ID(メールアドレス)' (Member ID/Email Address) and 'パスワード' (Password), along with buttons for 'ログイン' (Login), '会員登録はこちら' (Click here for membership registration), and 'お問い合わせ' (Contact Us). The second screenshot shows the '乗車履歴確認' (Check Ride History) page, where a user can select a card (VISA **** * 1234) and a date range (2026/04/01 to 2026/04/01) to view a summary of transactions totaling 1,100 yen. The third screenshot shows a detailed view of a transaction on 2026/04/01, listing the entry and exit stations (Shimabashi Station and Shimabashi Station), the fare (1,100 yen), and the request amount (1,100 yen).

(参考) タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジットカード・デビット・プリペイド）または、カードが設定されたスマートフォン等をかざすだけで、サインも暗証番号の入力も不要^(※)で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用いただける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進む等、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※ 一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



(参考) stera transit について

(URL : <https://www.smbc-card.com/kamei/stera/transit/index.jsp>)

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよびVisa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」等、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

以 上